課題懸案事項

・申請者は、市が考える現状の課題懸案事項を踏まえ、「様式 2 事業計画書」において改善策 等を可能な範囲で提案すること

○申請者に提案等を期待する案件

区分	課題懸案事項
利用促進に関する事項	・当該施設は、都市部と比較して地域住民の特定団体による利用が多い。 指定管理者による自主事業の展開等によって、より多くの地域住民が 施設に足を運ぶ機会が創出されることが望まれる。
自然環境保護に関する事項	・当該施設は、植樹したシキザクラのほか、ササユリ(旧小原村の木、花)、をはじめとする貴重な自生植物がみられる。これらの愛護活動(害虫対策を含む。)を強化するとともに、利用者が散策したくなる環境整備や情報提供の充実が望まれる。
安全及び危機管理に関する事項	・当該施設は、警報並みの大雨や台風到来の度に倒木や法面崩落等が発生しやすい環境にある。安全・危機管理の観点に立ち、建物や通路付近を中心として、事前の倒木(松枯れ含む)対策や側溝清掃等を着実に行うことが望まれる。また、八チ、マムシ等に関する利用者の安全確保として、早期発見・適切な駆除のほか、クマの目撃情報もあり、利用者への注意喚起・情報提供の充実が望まれる。

○その他施設設置者である市の課題案件(提案不要)

区分	課題懸案事項
設備・構造に関する事項	・施設の老朽化に伴い、屋外階段のタイルの剥がれやコンクリートの亀 裂などがあるため対策が必要である。
散策路整備に関すること	・当該施設の北東山側に散策路があり、その頂上に休憩所を整備しているものの、木々の成長により眺望が阻害されている。間伐整備等の環境改善策を検討していく。